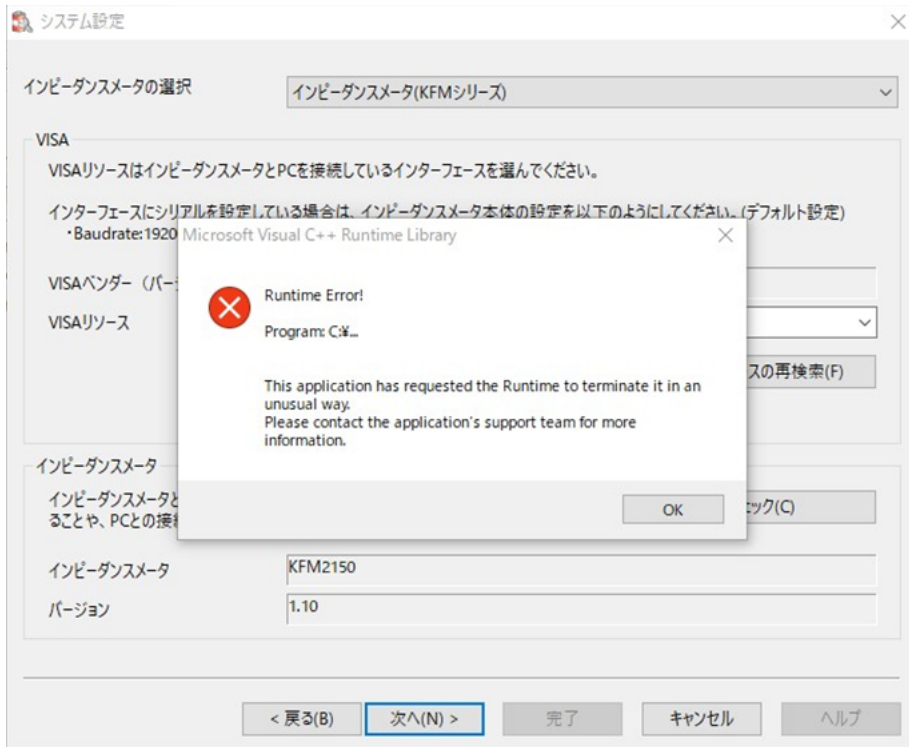


FCTester

RS232CポートがないPCをお使いの方へ

FCTester をお使いになるには、FCTester をインストールする PC（パーソナルコンピュータ）に RS232C ポート、または仮想 COM ポートが必要です。FCTester は、PC に KFM2151（スキャナ）を接続することも想定しているためです。

PC に RS232C ポート、または仮想 COM ポートがない場合には、FCTester Configuration Tool を使用時に下記のようなランタイムエラーが発生し、FCTester が動作しません。



次ページに対策を記載しますので、ご確認ください。

NI は、米国 National Instruments Corporation の商標です。

菊水電子工業株式会社

〒224-0023 横浜市都筑区東山田1-1-3



キクスイ「お客様サポートダイヤル」

045-593-8600

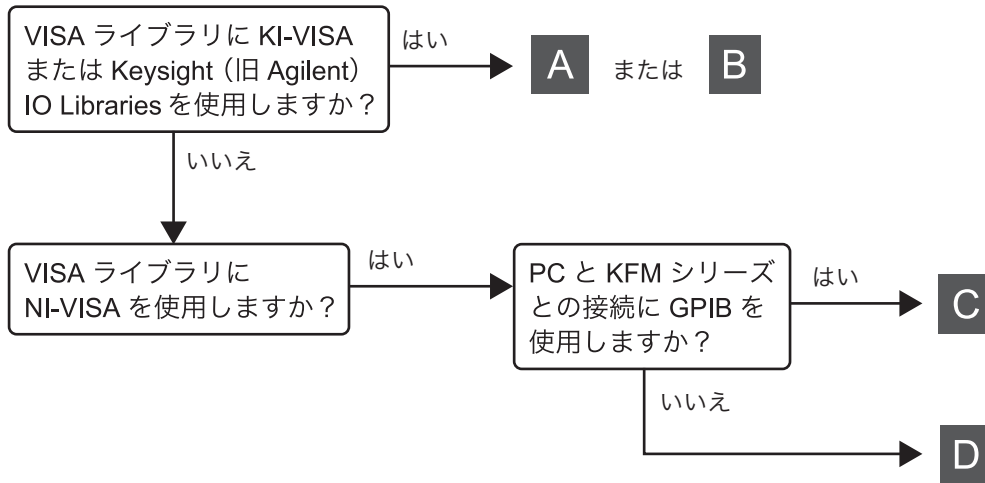
【受付時間】平日10～12/13～17

www.kikusui.co.jp



対策

下記のフローをご確認いただき、該当する対策方法をお試しく下さい。



対策方法

A

市販の USB-RS232C コンバータで、PC に RS232C ポートを増設してください。

B

RS232C ポートがある PC を使用してください。

C

NI-VISA では、GPIB による制御ができません。下記のいずれかの対策方法をお試しく下さい。

- (1) USB または RS232C で PC と KFM シリーズを接続し、VISA ライブラリに NI-VISA を使用します。NI MAX で仮想 COM ポートを追加してください (p.3)。
- (2) GPIB で PC と KFM シリーズを接続し、VISA ライブラリに KI-VISA または Keysight IO Libraries を使用します。市販の USB-RS232C コンバータで PC に RS232C ポートを増設するか、RS232C ポートがある PC を使用してください。

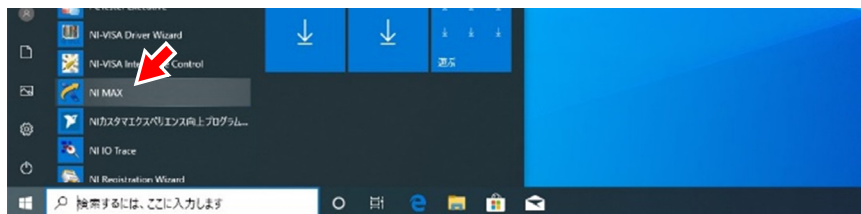
D

NI MAX で仮想 COM ポートを追加してください (p.3)。USB-RS232C コンバータは不要です。

NI MAX で仮想 COM ポートを追加する

対策方法 (p.2) の C-(1)、または D を実行する場合には、NI MAX で仮想 COM ポートを追加します。
NI-VISA 20.0 を使用した場合を例に手順を説明します。

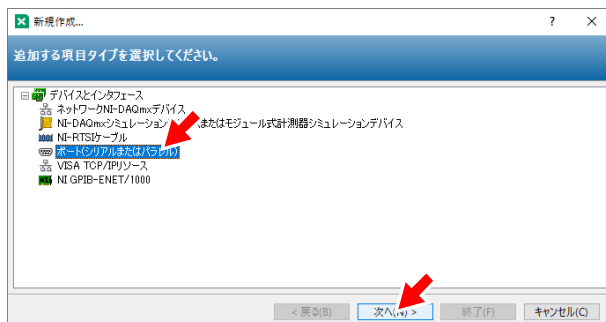
1 スタートメニューから NI-MAX を起動します。



2 「デバイスとインタフェース」を右クリックし、「新規作成」をクリックします。



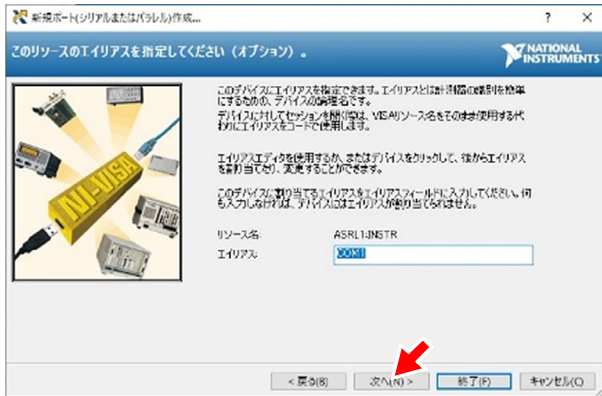
3 「ポート (シリアルまたはパラレル)」を選択し、「次へ」をクリックします。



4 「次へ」をクリックします。



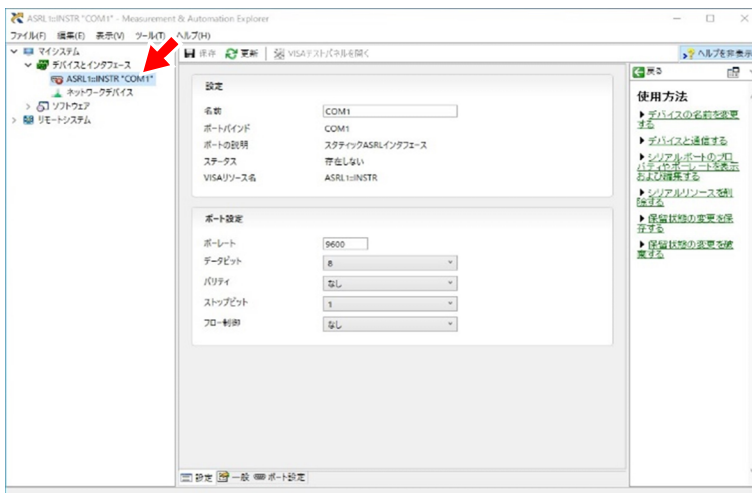
5 「次へ」をクリックします。



6 「終了」をクリックします。



7 「デバイスとインタフェース」の下に「ASRL ~」が表示されていることを確認します。



設定が完了しました。